

# 安全保障関連法案に反対する愛知大学人緊急集会

## 開催のご案内

愛知大学の教職員・学生・卒業生の皆さま

新日本の進むべき方向は旧来の軍国主義的、侵略主義的等の諸傾向を一擲（いってき）し、社会的存在の全領域に亘って自らを文化、道義、平和の新国家として再建することに依り世界の一員として、世界文化に貢献し得る如きものたらんとすることでなければならない。（愛知大学設立趣意書より）

国会で審議されている安全保障関連法案を、政府は何が何でも成立させようと躍起になっています。法案は、戦後日本が築き上げてきた「戦争しない国」を「戦争できる国」に転換するものであり、私たちはこの大転換を黙認することはできません。反対の声を大にして廃案に追い込まなければ、将来にわたって大きな禍根を残すことになるでしょう。

全国各地で市民・学生・学者等様々な人々が広範な反対運動を展開していますが、平和主義を建学の精神にしている本学においても緊急集会を開催することにしました。ぜひご参加ください。

日時：2015年7月22日（水）18：10～20：00

場所：名古屋校舎 厚生棟3階 W31会議室

豊橋校舎 本館5階 第3会議室

\*両会場をTV会議システムで結ぶ予定です。

内容：登壇者（予定：樫村愛子・田川光照・長峯信彦・卒業生1名）、意見交換・参加者発言、アピール（文案はこのチラシの裏面）の採択など。

呼びかけ人（アイウエオ順）：有澤健治・樫村愛子・鈴木規夫・田川光照・

竹内晴夫・長峯信彦

参加費は徴収しません。愛知大学関係者であれば、どなたでも参加していただけます。

裏面の「アピール案」もお読みください。「アピール案」は集会で「アピール」として採択しますが、賛同していただける場合は、以下のいずれかの方法により表明してください。

- (1) 裏面のアピール案の下にある賛同書を集会の時に出示していただく。
  - (2) 名古屋校舎の場合は、厚生棟5階の講師控え室に回収箱を設置しますので、上記賛同書をそれに入れていただく。
  - (3) <http://marquis.xii.jp/aidaijin.html> の賛同署名フォームを使っていただく。
- なお、(2)(3)につきましては、7月22日18時を一次集約とさせていただきます。

## 安全保障関連法案に反対する緊急アピール（案）

安倍晋三政権は、各種調査において主権者たる国民の過半数が反対している安全保障関連法案を強引に成立させようとしています。法案は、アメリカなど他国が海外で行う軍事行動に、日本の自衛隊が協力し加担していくものです。憲法学者の大多数が指摘しているようにこの法案立法自体憲法に違反したものであり、私たちは廃案とすることを強く求めます。また、これら法案の出発点となった昨年7月1日の集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回も強く求めます。

この安全保障関連法案が成立してしまえば、自衛隊の任務と武器使用が拡大し、自衛隊が海外で殺し殺される交戦状態に陥る可能性ばかりでなく、ひいては日本を戦争の当事国にしてしまう危険もあります。戦後70年、日本が世界の人々から得てきた「戦争をしない国」という信頼を失うことになり、「国民の命と安全を守る」と言う言葉とは逆に、安倍首相はまさに「国民の命と安全を危険に陥れ」ようとしているのです。

「国際貢献」を言うならば、世界に類を見ない憲法第九条を掲げる我が国は、あくまで「武力行使によらない国際貢献」を目指すべきです。そして、その憲法第九条を世界共通の価値理念にすべく、最大限の努力をすることこそ、日本が進むべき道なのではないでしょうか。

私たちは主権者たる国民として、また、戦前への反省から平和主義を建学の精神の柱の一つにしている愛知大学に身を置く（あるいは身を置いた）者として、戦前に回帰するがごときこの安全保障関連法案を、断固として認めることはできません。

2015年7月22日

安全保障関連法案に反対する愛知大学人緊急集会

このアピール案は集会において正式にアピールとして採択します。

切 り 取 り 線

賛 同 書

安全保障関連法案に反対する緊急アピールに賛同します。

お名前：

メールアドレス（確認のためにメールをお送りする場合があります）：

愛知大学との関係（いずれかに○をつけてください）：1. 専任教員（特任、嘱託を含む）  
2. 元教員（名誉教授を含む） 3. 非常勤教員 4. 事務職員（契約、派遣を含む）  
5. 元事務職員 6. 学生・大学院生 7. 卒業生

お名前の公表の可否（いずれかに○をつけてください）：1. 可 2. 不可

アピール文の末尾にお名前を記載し、新聞各社・各政党・首相官邸に送るとともに学内掲示しますので、かならず可・不可のいずれかに○をつけてください。

メッセージがあればご自由に：